

# 第2回これからの高齢者住宅とコミュニティビジネスを考える部会 レポート

テーマ

高齢者住宅のハード  
(施設、設計、設備) について考える。

2012年12月17日16:00~18:00  
名古屋大学経済学部第1会議室



参加者全員で「高齢者が安心・安全に過ごせる住環境を考え、共有する」ことを目的に20名でディスカッションを行った。

- ・高齢者の特徴、身体的特性、かかりやすい疾患
- ・日常の動作
- ・日常生活の場面（下図）

入浴・排せつゾーン	就寝ゾーン	食事ゾーン	移動ゾーン
<ul style="list-style-type: none"><li>・浴室</li><li>・トイレ</li><li>・洗面所</li><li>・脱衣所</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・寝室</li><li>・高齢者居室</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・LDK</li><li>・キッチン</li><li>・食堂</li><li>・居間</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・玄関</li><li>・廊下</li><li>・階段</li><li>・移動補助</li></ul>

以上を基に自社の持っている技術や医療・福祉現場のニーズ、親の介護の実体験など関連に意見交換がなされた。

最終的に

- ・本人の精神的自立、行動意欲の拡大につながる方策
- ・転倒などの事故が起きにくくなる工夫
- ・介護量が軽減する技術
- ・家族や他の入居者との関係が円滑になるコミュニケーション方法などそれぞれ持ち帰れた。

自社の新製品・取り組み中の企画などのPRの場も設けられ、有意義に過ごせたという声もでた。

次回開催は

2013年1月23日（16:00-18:00）  
名古屋大学経済学部第1会議室



参加ご希望の方は幹事 堀 ([hori@successful-aging.jp](mailto:hori@successful-aging.jp)) まで、ご連絡ください。